

レーダテストシステム

Vehicle Radar Test System

AD (自動運転) / ADAS (先進運転支援システム) テストシステム



VRTS (Vehicle Radar Test System) は、76-81GHz を使用する車載レーダにおいて、精度やカバレッジが重視される研究開発工程の評価・検証テストから、テストスループットが重視される量産テストまで、幅広く対応するシステムです。レーダセンサ単体のテストのみならず、先進運転支援システム (ADAS : Advanced Driver Assistance System) を実現するための各種機能の統合テストまで活用できます。



パワートレイン HILS

76-81GHz 周波数帯

最小距離 3.5m

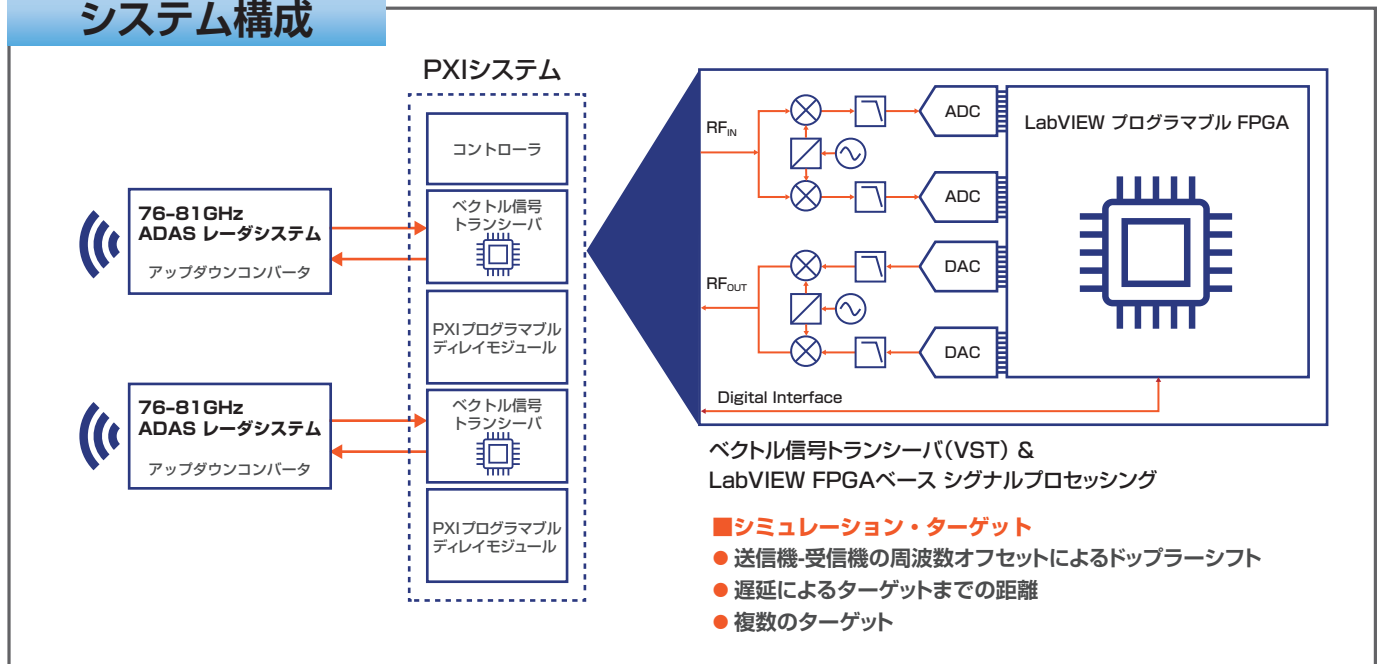
1 ~ 4
ターゲットシミュレーション

特長

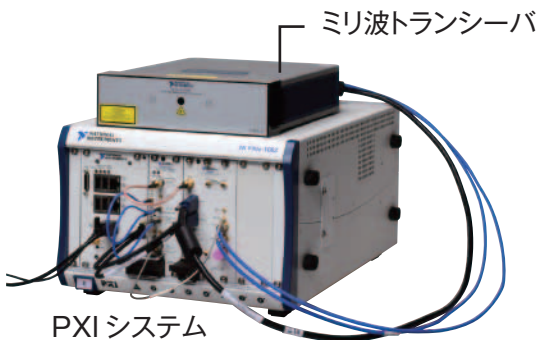
- ターゲットの数 : 1 ~ 4
- 距離の範囲 : 3.5 ~ 300 m
- 距離の解像度 : 10 cm
- 距離の精度 : ±15 cm
- 速度 : 0 ~ ±500 km/h (75 kHz)

- 自動レーダ計測およびターゲットシミュレーションが可能
- レーダ計測
放射パターン、EIRP (Effective Isotropic Radiated Power : 実効輻射電力)、位相雑音、スペクトル占有率、チャープ信号を計測
- ターゲットシミュレーション
速度、範囲、RCS (Radar Cross-Section : レーダ反射断面積)、AoA (Angle of Arrival : 到着角度) を設定可能
- HIL および ADAS テストアプリケーション用のモジュール式 PXI ハードウェアにより緊密な同期が可能
- 独自開発の「KGC High Precision Synchronous Plug-in for HIL」を搭載
従来に比べ、物標 (前方を走行する車など) の認識率が 20% 向上
- 設計から製造まで、あらゆる段階のシミュレーションに対応

システム構成



ハードウェア

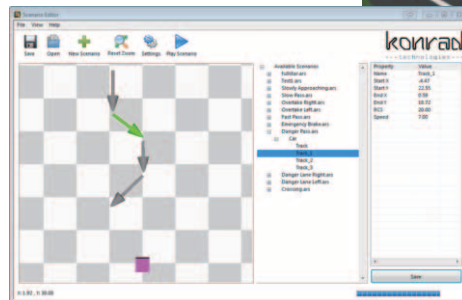


※ナショナルインスツルメンツ社製

ソフトウェア



IPG CarMaker



Target Simulator
(Konrad Technology 社製)

インテグレーション & カスタマイズ

- LabVIEW ベースで構築されたソフトウェアにより、お客様のニーズに応じた柔軟なカスタマイズが可能
- 各種ハードウェアを組み合わせることによって、統合 HILS を構築可能

KGC は、ソフトウェアとハードウェアを組み合わせ、VRTS を含むテストシステム全体をインテグレーションします。柔軟性と拡張性の高いテストシステムにより、テストにかかるコストの削減、開発期間の短縮はもちろんのこと、新たに発生する課題にも対応可能です。

※このカタログの記載内容は、2018年7月10日現在のものです。
●お断りなく外観・仕様の一部を変更することがあります。
●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。